

DDT (Decoy, Distract and Trash)

Steven M. Greer M.D.

Director, The Disclosure Project

Copyright 2002

DDT (おびき寄せ, 気を逸らし, 破壊する)

スティーブン・M・グリア 医師

ディスクロージャー・プロジェクト責任者

著作権 2004年

([公開プロジェクトのウェブサイトより](#))

かつての NSA (国家安全保障局) 高官が、非公式に DDT と呼ばれているある手順について私に語った - DDT は、世界の大部分で長期間使用が禁止されている、昔の有毒化学物質である。今の場合、それは Decoy (おびき寄せ), Distract (気を逸らし), Trash (破壊する)を表す - これは、巧妙な情報工作員たちが、ある人物またはグループを罠にかけ、何か現実の重要な痕跡から彼らの気を逸らし、その人物または主題を破壊するために用いるものだ。

UFO (未確認飛行物体) 研究を取り巻くあらゆる物事の大半は、殆どこれに要約される。その最近の例は、大きな話題になったスピルバーグの連続ドラマ、'テイクン (Taken)' についてのサイファイ・チャンネル (Sci-Fi Channel) のキャンペーンだった。

この晩春か初夏に、私は 'テイクン' の販売促進に責任を持つ広報会社から連絡を受け、彼らとその番組を公開 (Disclosure) と連携させたいと思っていることを知らされた。私は次のように言われた: 'テイクン' のキャンペーンを進めている人々は、'主流メディアと一心同体' であり、彼らは公開 (Disclosure) を強力にするために、UFO の主題を表舞台の中心に据えることに莫大な資金を投入しようとしている。これは一種の洗練された 'ピー・アンド・エー (P and A)' (娯楽産業の業界用語で映画や作品を宣伝するための Prints と Advertising を表す) だと。

DDT。公開 (Disclosure) と連携し、'テイクン' のような営利事業 (サイファイ・チャンネルとはいえ) に公開の証人たちと証拠をおびき寄せれば、究極の DDT 計画が達成される。それは真面目な証人たちと証拠を乗っ取り、お決まりの '私はエイリアンとセックスした' 類の夏枯れ番組の中にそれを投げ捨てるだけではない。それは、重要な証拠、科学者、および証人たちを、'テイクン' のようなよそ者嫌い (xenophobic) のタイトルを持つサイエンスフィクション、そして地球外のあらゆる事に関して一般大衆の心に恐怖を増殖させる誘拐業のすべてに結びつけるものだ。

あなたは、他ならぬウェルナー・フォン・ブラウンが 1974 年に、彼の個人的な代弁者

であったキャロル・ロジン博士にこう警告したことを思い起こすだろう：冷戦が終わると、この舞台裏で暗躍する輩は世界的テロを大々的に取り上げるだろう。最後は、でっち上げられた宇宙からの異星人の脅威だ。なお、ロジン博士はこの証言を 9/11 より前に行なった。

なぜか？ 宇宙からの訪問者たちについてのおそ者嫌いでヒステリックな見方（‘エイリアン’に見せかけた軍のイカサマ誘拐がまさにそれを表している）は、秘密の権力と支配を享受している誰にとっても都合がよいだろう：

軍-産業-研究所-情報機関-企業の複合体にとっては、スターウォーズに向けた数兆ドル規模の儲けの大きい支出があるだろう - 今度は戦うべき現実の敵である！ 映画インデペンデンス・ディの中で彼らが言ったように、“エイリアンを全力で蹴っ飛ばす...”

軍事主義で世界を結束させ、恐怖（我々が共有する博愛、平和などとは対立する）により支配することを望む陰謀家たちにとり、その目標を達成するのに、真面目な UFO の証拠を大々的に取り上げ、それを誘拐サブカルチャーに含まれる多数のでっち上げ偽エイリアン遭遇に連携させるよりよい方法が、他にあるだろうか？ 人々は恐怖によりたやすく群れにされ、支配される。哀れで無邪気な人間たちを空中に浮かせて UFO に吸い込み、拷問にかけ、性的虐待をする悪魔のような ‘エイリアン’ ほど恐ろしいものが、あり得るだろうか？ あるはずがない。

誤り導かれた狂信的な信者や秘密カルト宗教の信者たち、彼らは世界の終わり、アルマゲドン（世界最終戦争）を長い間待ち焦がれているが、彼らにとり間違っただけの彼らの予言を成就させるのに、宇宙空間における最終大戦争より望ましいものはあるだろうか？

まさに、誰にとっても都合がよい、もし人々にそれを買わせることができるなら。しかし、どうやって？

すべての巧妙な偽情報には、幾つか本当の真実の情報が含まれている。真実を嘘に混ぜることで、嘘を信じられるものにする。だから、真面目なデータ、証拠、文書、証人たちと一体にして恐ろしいエイリアン誘拐シナリオをでっち上げることで、その嘘はより一層容易に浸透する...

数百万ドルの誘拐業の内部にいる人々は、人間の軍工作員たちが事を取り仕切っている - つまり、その活動を管理している - ことを思い出す誘拐被害者たちの抑圧された証言について、何年も前から私に語ってきた。ヘルムート・ラマー博士たちは、無法な闇の活動による、この一般市民へのおぞましい虐待について立証した。最も重要なことは、彼らがいかにして - そしてなぜ - これらの ‘エイリアンによる誘拐’ をでっち上げてきたのか、それをきわめて詳細に述べた軍と企業の部内者たちに、我々がインタビューをしてきたということである。

真実は、ありふれた風景の中に隠される。だが、それは幾重にも偽装されているために、姿を現すことはめったにない。

そのような軍工作員の一人が私に語ったのは、彼のチームがある時重要な軍人たちを誘拐し、'エイリアンを憎悪する' ように仕向け、闇のスターウォーズという怪物に乗るようさせる方法だった。

もしあなたが数十億ドルの闇の予算を自由にすることができ、逆行分析で複製された異星人の輸送機 (ARVs) (<http://www.DisclosureProject.org/shop.htm> で入手できる本 'Disclosure [公開]' 中のマーク・マキャンドリッシュの証言を見よ) を持ち、'エイリアン' に見える地球上でつくられた生物と精神に作用する高度な心理兵器システムを持ったなら、'エイリアンによる誘拐' をでっち上げるのは、赤子の手をひねるように簡単だ。

そして、ご存じのとおり、真実はフィクションよりも（実にサイファイ・チャンネルのフィクションよりも）はるかに奇怪である。だから、誰がそれを信じるだろうか？

さて、我々はそれを試みた。私はこのすべてを、サイファイ・チャンネルと広報会社にいるスピルバーグ氏の代理人たちに説明した。そして私は、それが彼らの計画の一部になっているのではないかと、言うことにこだわった。誘いはこれまで実現していない。本当に驚いた！

クリントン大統領の首席補佐官ポDESTA氏やその他の著名人（悲しいかな、公開プロジェクトの証人も何人か含まれる）を使って、この DDT 活動はフォン・ブラウンがずっと以前に予見した、でっち上げられた異星人の脅威を活性化しようと企てている。というのは、本当の ET（地球外知性体）と UFO の証拠、真面目な軍と政府の証言を、'テイクン' のようなよそ者嫌いのタイトルを持つサイエンスフィクション作品に結びつけ、さらに誘拐業により広められている、悪意と恐怖に満ちた他のあらゆるイカサマ体験に連携させる以上に恐ろしいことがあるだろうか？ 素晴らしい DDT だ、これは。

スピルバーグ氏、ポDESTA氏、サイファイの重役たち、ジョージワシントン大学、PBS（パブリック・ブロードキャスティング・サービス）のレイ・スアレス、あるいは他の人々が、これについて何か知っているのかどうか、私は知らない。ほとんどの場合、DDT 偽情報工作策動の中の大部分のプレーヤーたちは、彼ら自身が無意識の被害者である。彼らがそうであることを願おう。

しかし、力のある者は責任もある。そして、スピルバーグ氏たちは金も力も持っているのだから、スターウォーズとアルマゲドンを準備するためにつくられた DDT 策動に利用されないように、相応の注意を払う必要がある。

特に、スピルバーグ氏。なぜなら、彼がホロコーストを生き抜いた人々の証言を記録す

ることにより、その歴史を立証したその献身に対し、私はずっと敬意を抱いてきたからだ。私は今、彼が、おそらくは無意識のうちに、地球がかつて見たことのない最悪のホロコーストを解き放つことに利用されているのを心配している。

スティーブン・M・グリア 医師
公開プロジェクト責任者
2002年10月24日

さに詳しい情報は、グリア博士の論説 'When Disclosure Serves Secrecy (公開が秘密に仕えるとき)' (また <http://disclosureproject.org/writings.htm> にある他の関連論説) を参照されたい。

(訳： 廣瀬 保雄)